

マルチプラットフォームファームウェアを搭載したCisco 6800、7800、および8800 IP Phoneシリーズでのカスタマイズ状態の表示

目的

この記事では、Graphical User Interface (GUI ; グラフィカルユーザインターフェイス) と Webベースのユーティリティを使用して、マルチプラットフォームファームウェアを搭載したCisco 6800、7800、および8800シリーズIP Phoneのカスタマイズ状態を表示する方法について説明します。

適用可能なデバイス

- 6800シリーズIP Phoneマルチプラットフォームファームウェア
- 7800シリーズIP Phoneマルチプラットフォームファームウェア
- 8800シリーズマルチプラットフォームファームウェアIP Phone

[Software Version]

- 11.0.1

はじめに

リモート設定(RC)機能を使用すると、デバイスを物理的に設定することなく、工場出荷時状態へのリセット後または工場出荷時状態へのリセット後にIPフォンを自動的にプロビジョニングできます。Enablement Data Orchestration System(EDOS)サーバからのRCダウンロードが完了すると、グラフィカルユーザインターフェイス(GUI)またはWebベースのユーティリティでIP Phoneのカスタマイズ状態を表示できるようになります。

リモート設定の前提条件を次に示します。

1. デバイスのMedia Access Control (MAC ; メディアアクセス制御) アドレスは、関連するプロファイルを使用してEDOSサーバ上で設定する必要があります。通常、これはデバイスの注文時に行われます。

2. Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)オプション66、160、159、150、60、43、および125が設定とともに提供され、そのプロファイルが正常にダウンロードされた場合、RCは実行されません。RCを起動するには、この設定を行わないでください。
3. プロファイルをダウンロードするには、デバイスがインターネットに接続され、EDOSサーバに接続できる必要があります。
4. EDOSプロファイルは、サービスプロバイダーによって制御されるプロビジョニングサーバにデバイスをリダイレクトするため、このプロビジョニングサーバにもネットワークでアクセスできる必要があります。

デバイスの自動設定のカスタマイズ状態は次のとおりです。

- IP Phoneが工場出荷時の設定にリセットされた後に初めて起動し、その設定が解除されると、カスタマイズ状態はOpenになります。
- DHCPオプションが使用可能な場合、RCが中断され、カスタマイズの状態が中断に変わります。
- それ以外の場合、RCはEDOSサーバからプロファイルをダウンロードしようとします。カスタマイズの状態は保留中です。
- プロファイルがダウンロードされると、カスタマイズの状態がカスタム保留に変更されます。ダウンロードされたプロファイルは通常、プロビジョニング設定のリダイレクトURLを指定し、デバイスはそのURLから設定のダウンロードを試みます。通常、このURLはサービスプロバイダーのURLです。
- ProvisioningサーバからのリダイレクトURLのダウンロードが成功すると、カスタマイズの状態がAcquiredに変わります。
- RCの状態がPendingまたはCustom-Pendingで、拡張のプロファイルルールまたはプロキシ設定がWebベースのユーティリティまたはコンフィギュレーションXMLのいずれを介して設定されていても、RCが停止し、カスタマイズの状態がAbortedに変更されます。
- Pending状態にあり、デバイスのプロビジョニングファイルが要求されたときに、EDOSサーバにプロファイルがない場合、EDOSは空のプロビジョニングファイルとHTTP応答200 OKで応答し、IP PhoneはRCプロセスを停止し、Customization StateはUnavailableになります。
- Pending状態の間に他のエラーが発生した場合、EDOSの再試行は、1、2、4分などの遅延の後に行われます。この遅延は、その後の再試行ごとに最大24時間の遅延で2倍になります。Pending状態にある間に、IP Phoneをリブートすると、再試行の遅延は1分後に再開し、再試行の遅延の倍増は最大24時間継続します。
- Custom-Pending状態の間にエラーが発生した場合、プロビジョニングサーバの再試行が、以前にEDOSサーバからダウンロードしたプロファイルのパラメータResync_err_retry_delayに基づいて、頻度で試行されます。
- AbortedおよびUnavailable状態は、RCの試行が停止し、デバイスが工場出荷時の状態にリセットされない限り、再試行されないことを示します。
- Acquired」状態は、RCが正常に完了したことを意味します。つまり、IP PhoneのEDOSプロファイルと、プロビジョニングサーバのリダイレクトルールの両方が正常にダウンロードされたことを意味します。上記のように、デバイスが工場出荷時の状態にリセットされるまで、これ以上RCは試行されません。

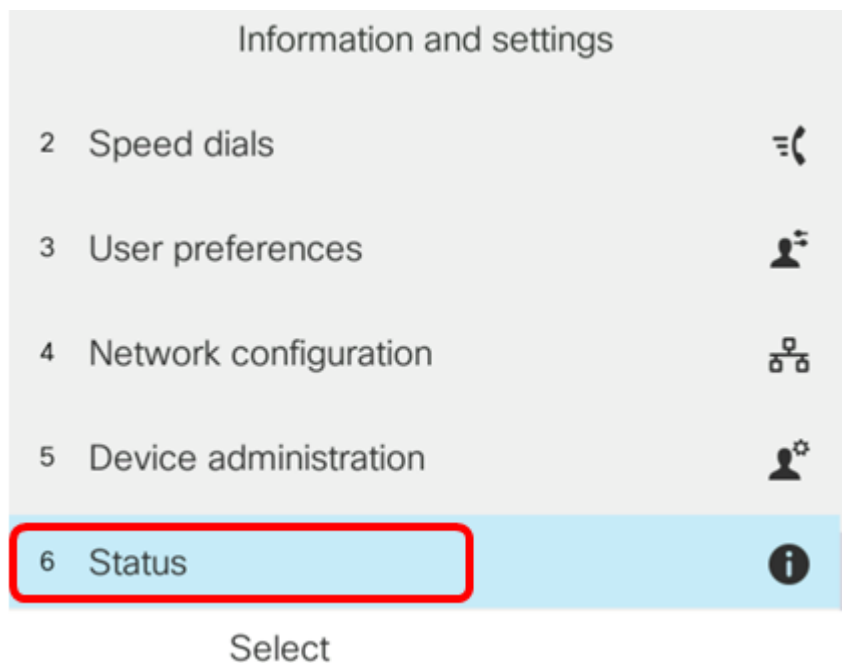
カスタマイズ状態の表示

電話機のGUIを使用する

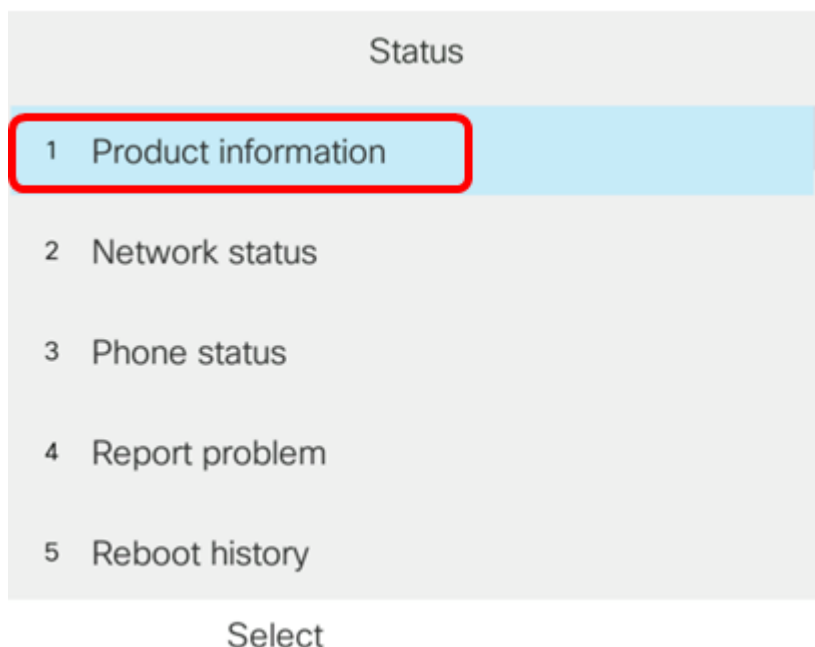
ステップ 1：IPフォンのアプリケーションボタンを押します。



ステップ 2 ナビゲーションクラスタボタンを使用して、Statusを選択します。



ステップ 3 Product informationを選択します。



ステップ 4 ナビゲーション クラス タボタンを使用して、カスタマイズ領域まで下にスクロールします。この例では、現在の RC Customization の状態は Custom-Pending です。



これで、マルチプラットフォームファームウェアを搭載した Cisco 6800、7800、および 8800 シリーズ IP Phone のカスタマイズ状態が、電話機の GUI を介して正常に表示されるはずです。

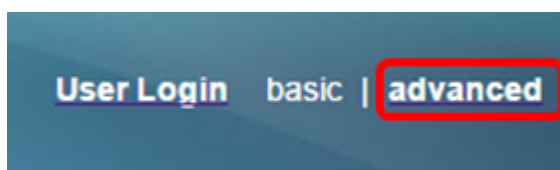
Web ベースのユーティリティを使用

ステップ 1 : IP Phone の Web ベースのユーティリティにアクセスし、Admin としてログインします。

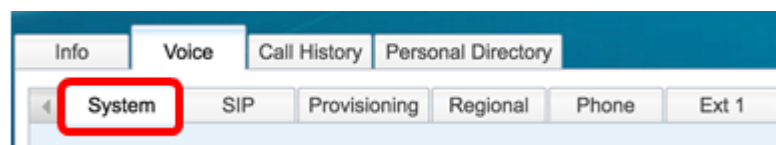
注 : 7800 または 8800 シリーズ マルチプラットフォーム電話のパスワードを設定する方法については、[ここ](#)をクリックしてください。



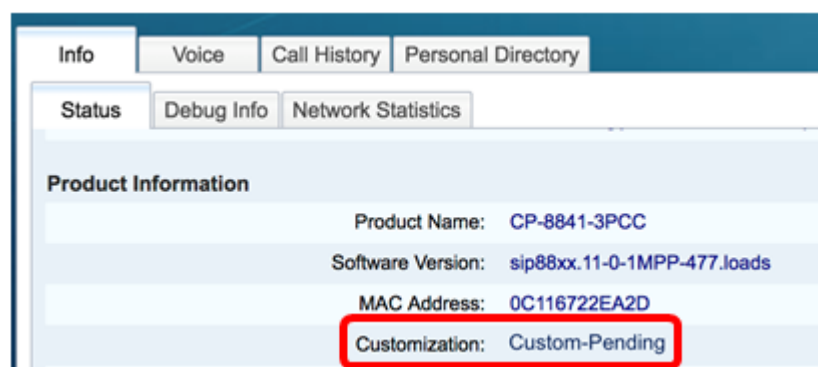
ステップ 2[Advanced] をクリックします。



注：使用できるオプションは、デバイスのモデルによって異なります。この例では、Cisco 8841 IP Phoneが使用されます。



ステップ 3Info > Statusタブで、Product Information領域をチェックします。RCカスタマイズの状態がCustomization領域に表示されます。この例では、現在のRC Customizationの状態はCustom-Pendingです。



これで、Webベースのユーティリティを使用して、マルチプラットフォームファームウェアを搭載したCisco 6800、7800、および8800シリーズIP Phoneのカスタマイズ状態を正常に表示できるはずです。

その他のドキュメントを表示するには、以下のリンクをクリックしてください。これらの製品ページには、一連の電話機に関するすべての記事のリンクが含まれています。

- [6800シリーズの製品ページ](#)
- [7800シリーズの製品ページ](#)
- [8800シリーズ製品ページ](#)

この記事の関連ビデオを見る...

[シスコの他のテクニカルトークを表示するには、こちらをクリックしてください](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。